

2013年8月25日 主日礼拝

司 会 ①土屋光兄 ②水谷兄 ③広山兄

奏 楽

祈 禱 ①川村師 ②久保田兄

賛 美 讚美歌285番 (Never Worry Never Hurry)
(イエス イエス 聖なる主)

「ヤベツの祈り」

聖 書 ① ヨハネによる福音書9章35～41節(P155)
②③ コリント人への第一の手紙10章1～5節(P267)

音 楽 ① 坪井永城師
②③西田玲美奈姉(N.Y.)

証 詞 ① 永井真由美姉

メッセージ ① 「主よ、私の目を開いてください」 森屋幹伝道師
②③「私の全ての問題がついに終わった」
大川従道牧師

賛 美 「主にまかせよ」(讚美歌291番) (献金)
頌 栄 シャローム・シャローム(平安・平和) アーメン
祝 禱

「主は遠くから彼に現れた。わたしは限りなき愛を
もってあなたを愛している。それゆえ、

わたしは絶えずあなたに真実をつくしてきた。」

(エレミヤ書三十一の三)

【大和ニュース】

- * 教会前の公道は、ご近所の方々の車や歩行が優先です。ニコリ笑って、どうぞ！！
- ・ 本日、洗礼準備会、手話、アブラハム会、モーセ・ヨシュア合同、J.Plus、役員会等あり。
- ・ 久々に西田玲美奈さんをお迎えてきて感謝です。お名前をおぼえてお祈りください。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！説教は坪井永城副牧師。水曜夜と木曜朝。
*転入会式①鈴木進二兄(バルナバ会)②鈴木昭仁兄(ヨシュア会)③鈴木美枝姉(ルツ会)
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は千葉洋平宣教師。
- ・ T. P. アワーは、感謝と賛美と祈りの時間。土曜夕方6時～7時。
- ・ クリスチャンキッズの会は、土曜朝9時半～11時。森チャペルにて。

石の枕

「注意なさい。あなたがたは、神の羊たちを養い育てる立場にあるのです。このことをしっかりと肝(きも)に銘じておきなさい。いいですか、聖霊様がこの監督者としての責任をお与えになったのですよ。——だから、よく見張っていないさい。私の涙を忘れてはいけません」(使徒行伝20の28～31L・B)。

今はもう昔のこと。若いときは、夏は私の独壇場！4～5回のキャンプを連続して奉仕した。途中点滴をしながら奉仕した。懐かしい青春物語。

今は「群の監督者」として、キャンプが終わらないと落ち着かない。ひとつの事故があっても、全体がダメになる。必死で祈る。教会で祈る。今回も、小学生キャンプも、中高生キャンプも、学生キャンプも、青年キャンプも大成功！主のあわれみをあられるほどいただいて、恵みのバクハツキャンプだった。

最後のキャンプは、ヤンチャ。松原湖から次々と帰って来て、教会のロビーに勢揃い。輝いた顔・顔・顔！祈りの友をつくり、救われた人、献身に導かれた人。2度とない若い時代のキャンプは、その人の霊的一生を左右する。もう来年のことを考えて、計画に入れて備えて下さい。お祈り感謝します。P. T. L！

* 歴史を振り返ると、成功者がなしとげた偉大な仕事のかげには、多くの場合、愛する者や信頼する友からの励ましがあったことがわかる。そのよい例がナサニエル・ホーソンである。彼は『緋文字』を書いた作家として文学史上に名を馳せているが、そんな彼も妻ソフィアの励ましがなければ、あれだけの名作を書くことはできなかつただろう。ドン底から這い上がる影には〇〇がいる。

(私大川が高校生のころ、兄は青山学院の英米文学科にいた。大学の宿題で『緋文字』を一生懸命読んでいた。私の人生には関係ないと思っていた作品も牧師としての教養として、何でも読むようになった。人生やり直しがきくならもっと学問したかった。文学も読んで書いてみたかった。芸術に対する観賞力ももっと身に付けたかった。ちょっと実力をつけたのは歡笑力？！不十分な牧師によくついて来てくださいました。本当に感謝しています。愛しています。説教だけは、43年間、一回も手を抜かず必死で備え語って来ました。主のみ知りたもう。これは確実に「神業」です。すみません真剣に祈り耳を傾けて下さい！)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
Aコース: Iコリント7章～11章 Bコース: 詩篇124篇～147篇